

金沢市少年サッカーリーグ 各種取決め事項

R2年4月版

以下の事項について、記載しましたので遵守するようチーム内で周知をお願いします。

- 1 エントリー表および日程調整について
- 2 メンバーチェックについて
3. F PがG Kをする際のユニフォームについて
4. コート規格8人制用（まめだグラウンド）
5. 交流広場でのコート設営について

1. エントリー表および日程調整について

1 エントリー表の事前提出（メール送信）

エントリー表は当初（3月上旬）に送信以降、変更があってもメール送信は不要とする。
変更があった場合は、各チームにて修正したものを試合当日にメンバー表として持参すること。
表の右上にある試合日の欄は、試合ごとに修正すること。（手書き可）
先発G Kは、キーパー服の着用が必須なため、充分考慮して作成すること。

2 選手の記載順

初回のみ背番号順で記載すること。
1回目の変更以降は、背番号順でなくてもよい。

3 登録番号

3月上旬のエントリー表提出時に番号がわからない場合は、一番右の欄に 未 と記入する。
試合時は必ず登録番号を記載したものを持参すること。

4 試合当日の提出

メンバーチェック時に本部へ1部提出するため、その日の試合数分を用意してくること。

5 日程変更依頼の締切日の設定

学校・地域行事と日程が重なった場合のみ調整を行うが、早めに連絡がないと対応できないため、締切日の設定を以下のとおりとする。

- ◎ 4月の試合 ⇒ **R02. 03. 10(火)** まで
- ◎ 5月の試合 ⇒ **R02. 03. 10(火)** まで
- ◎ 6月の試合 ⇒ **R02. 05. 10(日)** まで
- ◎ 7月の試合 ⇒ **R02. 05. 10(日)** まで
- ◎ 9月の試合 ⇒ **R02. 06. 10(水)** まで

早めに学校等に確認をお願いします。

また、締切日より前でも、わかった時点で連絡すること。

2. メンバーチェックについて

1 場所

本部付近にて実施する。本部役員の指示に従い、背番号順にて整列すること。

2 時間

第1試合(9時開始)のメンバーチェックは30分前(8時30分)に行ない、第2試合以降は一つ前の試合開始直後に行なうので、遅れないように集合すること。(放送での呼び出しはしない)
試合間隔が1試合しかない場合、試合直後にメンバーチェックとなるので注意すること。

U12 (20分ハーフ)

メンバーチェック 試合開始

8:30	9:00
9:00	9:50
9:50	10:40
10:40	11:30
11:30	12:20
12:20	13:10
13:10	14:00

U11・10 (15分ハーフ)

メンバーチェック 試合開始

8:30	9:00
9:00	9:40
9:40	10:20
10:20	11:00
11:00	11:40
11:40	12:20
12:20	13:00

以降、同様とする

3 対象者および同行者

メンバー表に記載されている全ての選手がチェックを受けること。

都合により試合に参加できない選手がいる場合は、二重線を引いておくこと。

遅れてくる選手がいる場合はその旨を説明し、到着後すぐにメンバーチェックを受けること。

メンバーチェックを受けていない選手は、試合メンバー(ベンチ)に入ることができない。

チェックを受ける際、選手は「背番号と氏名(フルネーム)」を本部役員に自称すること。

重要な指示事項を伝える場合もあるので、指導者または父兄も必ず同行すること。

4 チェック時の服装

ユニフォーム姿で集合し、整列すること。(シャツはパンツの中に入れ、ソックスは上げる)

スネ当て、キャプテンマーク(キャプテン)、ゴーグル(必要とする選手)も着用していること。

上着やビブスを着てこないこと。(寒い日などは着用してきてもよいが、整列前に脱ぐこと)

手足の爪は事前に短くしておくこと。またシューズも破損していないか、破損していた場合、怪我をさせる(する)ような状態のものは認めることができないので注意すること。

これらに不備があった場合、本部にて再確認をするので、是正して再度本部に来ること。

5 持参するもの

メンバー表1部 および GK・FPのサブユニフォーム1式

メンバー表はメンバーチェックを行う本部役員に提出すること。

またメンバー表は試合ごとに必要となるので、必要部数(当日試合数)を準備しておくこと。

6 ユニフォームの色

対戦する両チームのユニフォームの色を確認するので、変更を指示されたチームは着替えること。

同系色の場合は、対戦表の左側チームを優先とする。

ただし左側チームのGKがサブに替えることで成立する場合、右側チームは替えなくてもよい。

GK同士は同色でもよい。またFP同士のパンツも同色可とする。

ユニフォームを替えた場合の本部での再確認は行なわない。

7 その他

左側チームであっても、時間に遅れてきた場合は、右側チームを優先とすることがある。

繰り返し遅れてくる場合は、ペナルティの対象とする。

相手チームの棄権により「不戦勝となるチーム」も同様にメンバーチェックを行なう。

3. FPがGKをする際のユニフォームについて

◎ ルール上でのゴールキーパーの配置と服装

各チームの競技者のうち、必ず1人はGKでなければならない。

GKは他の競技者、審判と区別できる服装でなければならない。

参考 11人制競技規則（第3条 競技者の数）

試合は、11人以下の競技者からなる2つのチームによって行われる。

各チームの競技者のうちの1人はゴールキーパーである。

11人制競技規則（第4条 競技者の用具）

それぞれのゴールキーパーは、他の競技者、主審、副審と区別できる色の服装を着用しなければならない。

8人制競技規則（競技者の数）

8人の競技者（うち1人はゴールキーパー）が試合に出場する。

◎ 通常のルール

① 先発GKはGKユニフォームを着用して試合に出場しなければならない。

② 交代によりFPがGKをする場合（負傷またはレッドカードによる退場以外での交代）は、FP選手の番号が着いたGK服1式を着て出場できるものとする。

※ローカルルール

GK服にその選手の番号のゼッケンを着けたGK服1式を着て出場できるものとする。

また、他の競技者および審判と区別できる色で、かつその選手と同じ番号のビブスを着用して出場することを認める。この場合、パンツ・ソックスはFPでもよい。従ってゼッケンを着けたシャツのみを着替えての出場も認める。

③ 負傷またはレッドカードによる退場により、FPがGKをする場合、退場するGKからシャツのみを借りて出場してもよい。（緊急時は番号を問わない）

※ローカルルール

他の競技者および審判と区別できる色のビブス（番号は問わない）を着用して出場してもよい。

◎ 試合の勝敗を決めるPK戦にて交代によりFPがGKとなる場合の服装について

2007年9月13日に(財)日本サッカー協会審判委員会から通達が出されている。以下、抜粋する。

試合が引き分けに終わり、競技会規定によって勝者を決めるために行う“ペナルティーマークからのキック（以下、「ペナルティー方式」という。）”が行われる時にゴールキーパー（以下、「GK」という。）の着用する服装は、サッカーの競技規則および日本サッカー協会ユニフォーム規程の規程に基づき、通常の試合時間内および延長戦と同様、下記のとおりとなります。

1. ペナルティー方式時にGKの着用する服装は、次の二つの要件を満たすものとなる。

○ 他の競技者、主審および副審と区別のつく色のもの

○ その競技者の番号が明確に表示されるもの

2. 適用例

ゴールキーピングが得意なフィールドの競技者（以下、「FP」という。）にGKを務めさせるなど戦術的な理由でGKとFPが交代する場合

・FPは、他の競技者や審判員と区別された色で、その競技者の番号が表示された服装を着用し、GKとなる。

3. 例外

GKの負傷退場などにより、緊急避難的にFPがGKに代わる場合については、他の競技者等と区別する色の服装であるならば、その競技者の番号等の表示を義務付けるものではない（通常の試合時間内および延長戦も同様）。

※ローカルルール

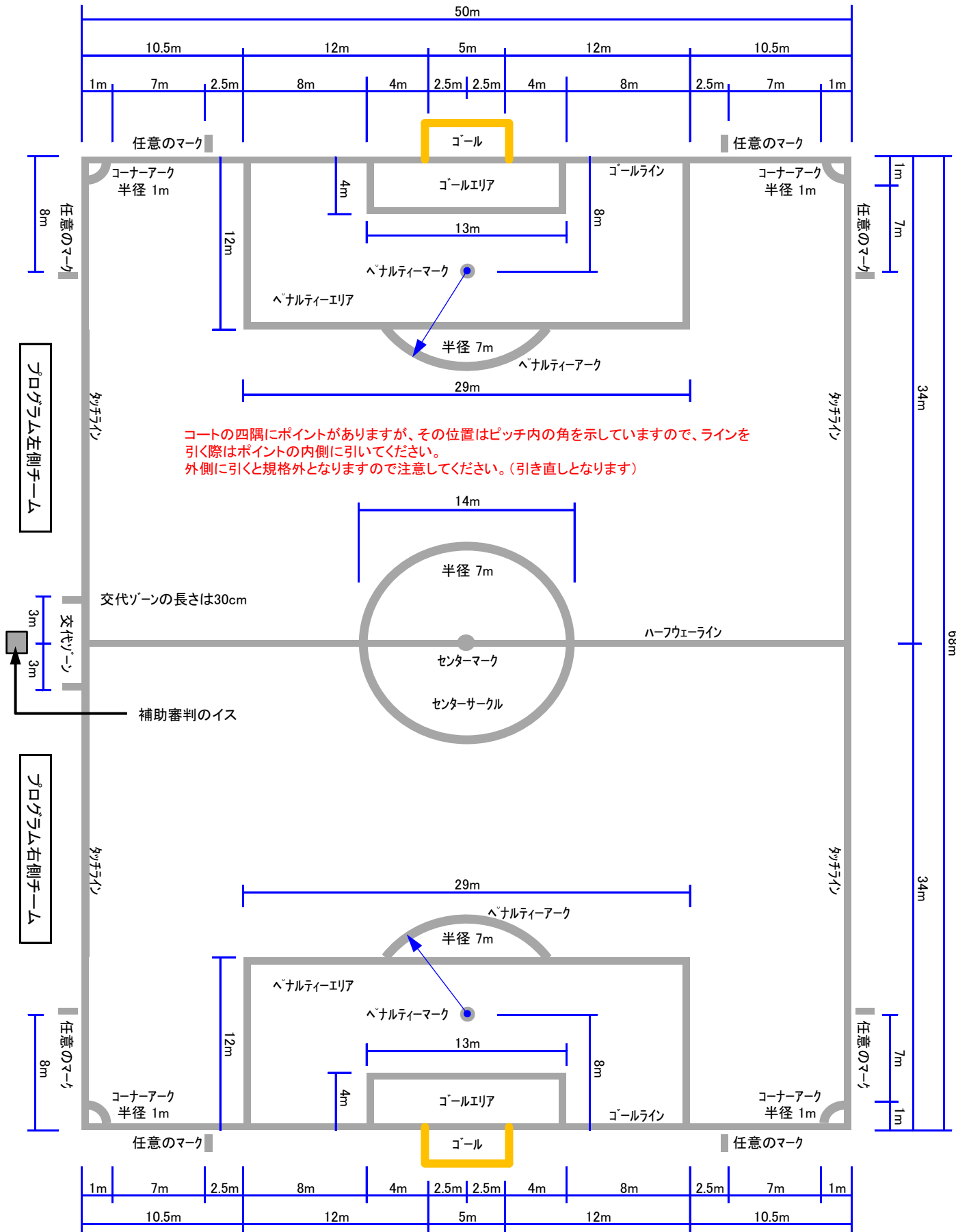
1. に関しては、上記「通常のルール②のローカルルール」と同じ

3. に関しては、上記「通常のルール③のローカルルール」と同じ

4. コート規格8人制用 (まめだグラウンド)

犀川(サイクリングロード)側

任意のマーク：長さ30cm (ゴールライン・タッチラインから5cm離す)



コートの上隅にポイントがありますが、その位置はピッチ内の角を示していますので、ラインを引く際はポイントの内側に引いてください。外側に引くと規格外となりますので注意してください。(引き直しとなります)

上流側倉庫：石灰、ゴール用重石、補助審イス
本部裏倉庫：コーナーフラッグ、鉄ピン

道路(本部)側

各チームで準備(数量は目安)
ラインカー2台、ハンマー1個
巻き尺(100mX1個、50mX2個)

5. 交流広場でのコート設営について

(R元. 5. 1)

コーナーフラッグ、ゴールマウスのズレ止め用重石袋、防球ネットについて設営時に注意をお願いします。

① コーナーフラッグ

フラッグ棒(黄色)は2種類あり、太さなどが違っており、少年コート用として青色鉄板型に合うものは、表面がスベスベしたものですので、こちらを使用してください。目印として、根元に青いテープを巻いてあります。

表面が凹凸しているタイプのものは丸形取替え用なので、使用しないでください。

チーム内で周知の上、遵守して下さい。



左がスベスベタイプ、右が凹凸タイプ
凹凸タイプは使用しないこと



フラッグと基礎 1式

A・Bコートとも左の写真のものを1式として使用してください。



丸形取替え用は使用しないこと

② ゴールズレ止め用重石袋 および 防球ネット

青色の重石袋はゴールマウスに3袋ずつです。設置位置は両サイドに1袋ずつ、背面側に1袋とします。両サイドに置く場合、ゴールライン付近とにならないよう中央付近に置いて下さい。背面側も同じく中央付近に置いて下さい。

防球ネットのネットは、支柱よりグラウンド側となるようにして設置して下さい。支柱より観客席側にならないよう注意して下さい。

設置図 (Aコート)

